

## 社会思想〈G08A〉

配当年次	3・4年次
授業科目単位数	4
科目試験出題者	八田 幸二
文責(課題設題者)	八田 幸二
教科書	<b>基本</b> 片桐 稔晴『社会思想』(中央大学通信教育部)

### 《授業の目的・到達目標》

この授業は、近代西洋における偉大な社会思想家達の思想内容を理解することを目的とします。指定されたテキストを読んで、取り上げられている社会思想家の道德哲学・倫理学や政治経済に関する思想の内容を十分に理解することを目標としてください。

### 《授業の概要》

この授業は、テキストにそって、以下のように進められます。

- I トマス・ホッブズと『リヴァイアサン』
- II ジョン・ロックと『市民政府論』
- III バーナード・マンデヴィルと『蜂の寓話』
- IV ジャン・ジャック・ルソーとその著書(『人間不平等起原論』)
- V アダム・スミスとその諸著作(『道德感情論』と『国富論』)
- VI フリードリッヒ・リストとその諸著作(『経済学の国民的体系』など)

### 《学習指導》

社会思想は、経済原論、政治学、社会学、法哲学、歴史(西洋史)などの科目と深く関わっています。体系的に学習するためには、これまでそれらの科目を学習してこなかった場合は、あわせて学習することが望ましいでしょう。

レポート課題や試験の内容は、それぞれの社会思想を理解しているか否かを確認するためのものですので、できるだけ平易にしたいと思っています。

なお、できれば、テキストで扱われている社会思想のうち、興味をもった思想家の著作にチャレンジして欲しいと思います。古典と呼ばれる著作を読むことによって、社会思想の更なる理解を得ることができると思います。

### 《成績評価》

試験(科目試験またはスクーリング試験)により最終評価します。

## 社会思想〈G08A〉

- ◎課題文の記入：必要（課題記入欄に課題文を書き写すこと）
- ◎字数制限：1課題あたり2,000字程度（作成基準のとおり）

### 第1課題

T. ホッブズの『リヴァイアサン』における社会契約論について論述してください。

### 第2課題

J. ロックの『市民政府論』における社会契約論について論述してください。

### 第3課題

A. スミスの『道徳感情論』における道徳哲学について論述してください。

### 第4課題

F. リストにおける自治・分権思想と経済学について論述してください。

### 〈推薦図書〉

田中 浩	『ホッブズ』（2014年）	清水書院
田中 浩・浜林 正夫 他	『ロック』（2015年）	清水書院
水田 洋	『アダム・スミス』（1997年）	講談社学術文庫
福田 歓一	『ルソー』（2012年）※	岩波書店
諸田 實	『異色の経済学者 フリードリッヒ・リスト』（2018年）	春風社

※ 絶版だが、良書なので図書館等で出来れば参照すること。